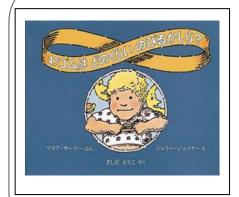
# としょかん つうしん



暑くなって外で遊ぶことが増えると、空を見上げることも増えますね。 今月は、空に関係のある絵本を集めました。

年少くらいから



### 「わゴムはどのくらいのびるかしら?」

マイク・サーラー/ぶん ジェリー・ジョイナー/え きしだえりこ/やく ほるぷ出版

ある日、ぼうやは、わゴムがどのくらいのびるのか、試してみます。わゴムをベッドに引っ掛けて、手に持ったまま外へでて、自転車、バス、汽車、飛行機と乗り継いで…。 ぼうやの持つゴムが想像以上に伸びていき、ドキドキすること間違いなしの絵本です。

#### 年中くらいから



## 「これはおひさま」

谷川俊太郎/ぶん 大橋歩/え 復刊ドットコム

(絶版:福音館書店・ブッキング)

「これは おひさま」「これは おひさまの したの むぎばたけ」「これは・・・」とページをめくるごとに言葉が積み上がっていく絵本です。最後は何で終わるかな?リズムが良いので、お子さんと一緒に声に出して読むと楽しいです。

#### 年長くらいから



## 「あめがふるときちょうちょうはどこへ」

メイ・ゲアリック/文 レナード・ワイスガード/絵 岡部うた子/訳 金の星社

雨がふるとき、ちょうちょうはどこへ行くのでしょう。もぐらやみつばち、ことりはどうするの?そんな皆の質問を一緒に考えてくれる絵本です。雨の日に、動物たちを探してみたくなりますよ。詩的な文章と物静かな雨の情景を描いた絵が印象的です。

※対象は目安です。